

沖縄平和行進に参加して

全港湾大阪支部此花荷役分会
青年部副部長 稲葉 拓磨

初日の平和学習会で講師の話聞いた感想は、昔学生時代に勉強したような事よりも現地ではもっと酷い状況があったんだと思いました。米軍に連れて行かれないように空のガスボンベを吊るして、兵士が来たら鳴らすといった事もあったみたいです。核戦争が起こるギリギリまで事が進んでいたとも聞いて恐ろしいと思いました。

平和行進に参加してみて、印象に残っているのは行進している僕たちに向かって「ありがとう」と言ってくれる人が何人かいました。大きな意味がある行進なんだなと感じました。

正直、戦争はあまり自分と関わりが無い物と思っていましたがウクライナとロシアの戦争も起こっている所以他人事ではない。いつ起こってもおかしく無いと言う事を身近に感じました。

沖縄の現地の方は復帰 50 年と言うのはやはり特別な感情で迎えていました。現地の雰囲気はやはり行かないとわからない所が多かったですが、感じた事を周りの人達に伝えて行く事が大事だと感じています。何かの形で伝えていけるように考えていきたいと思いました。